

トイレの臭い解決の手引き-2

原因のランキングと解決法

第4位 こびりついた尿石

一見きれいな便器でも、リム部（ふちの内側）に尿石がこびりついている場合があります。念のため、小さな鏡でリム部の汚れをチェックしてみてください。

洋式便器の場合、リム部には水が吹き出る小さい穴があるのですが、尿石で詰まっていることがあります。小便器のリム部にも水の吹き出る穴があり、ひどい場合は尿石がふさいでいることがあります。汚れの段階で落としておれば尿石にはなりません、尿石になってしまったらブラシでは取れません。その場合は、紙やすりで研ぎ取るしかありません。

水を流すときに、全方向から均一に水が吹き出しているかどうかチェックしてみてください。もし、穴が詰まっていれば、その部分だけ水の吹き出しがありません。その場合は、千枚通しと紙やすりで尿石を取り除いてください。

第5位 トイレ内に置いた掃除用具

ブラシなどの掃除用具は、殺菌消毒をしなければ雑菌がついており、時間がたてば必ず繁殖します。トイレのような小さな空間ではたちまち異臭を放つこととなります。できればトイレの外に置くことをおすすめします。

第6位 便器使用法のまちがいと勘違い

流す水には適正な量があり、多ければ水の無駄になり、少なければ排泄物がスムーズに流れません。一度、専門家に見てもらい、水の適正量を確認してください。

小便器を使用するときに、乾いた便器と濡れた状態の便器では、尿の跳ね返り方が違います。最初に水を流し、濡れた状態で用を足せば、跳ね返りは半分くらいになります。

第7位 掃除方法のまちがいと勘違い

洋式便器の場合の参考例

1. 少し湿らせたブラシにトイレ用洗剤をつける。
2. リム部（ふちの内側）を洗剤を泡立てながらブラッシングをする。落とすつもりでも落ちていないのがリム部の尿石です。鏡で確認してみてください。
3. トラップ部（水が流れていく奥のくぼみ）にブラシを入れてブラッシングをする。届きにくいところはスポンジたわしを使う。
4. ボルトキャップ部（便器の下部）も忘れずに清掃する。
5. 水を流しながら便器内全体をブラッシングし、洗剤を洗い流す。
6. ふた・便座・便器の順に拭き上げる。

小便器の場合の参考例

1. 2. 洋式便器と同じ。
3. 便器内下部の目皿をはずし、その中にブラシを入れてブラッシングする。届きにくいところはスポンジたわしを使う。
4. 足元のボルトキャップ部も忘れずに清掃する。
5. 水を流しながら便器内全体をブラッシングし、洗剤を洗い流す。
6. 便器の外側を水拭きし、清掃忘れがないか確認する。